、防備の蘭印軍は降伏し駐屯軍の

一小部分はボルネオ本

修計人機を望塚、破

7

0)

ネグリスンビラン州へ進攻

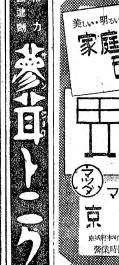
日本軍への叛逆行爲は 死刑又は嚴罰

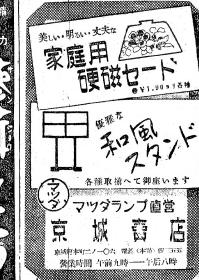
發せられた 「でニラ十三日同盟」比島派遣軍は比島人、第三國人の如何を問はず日本軍に對する叛道行為、治安接離行為はもちろん軍機保持上、作職遂行上必要なる軍の命令に反したるものに對しては死刑または跛職遂行上必要なる軍の命令に反したるものに對しては死刑または勝利を持ち、第三國人の如何を問はず

比島軍最高指揮官から布告

美しい・明ない・丈夫な







## に當つてゐたが、わが軍の上冕乍載こ當つて『『『『『『『『とのラカンとバリツクバ行し、長さ二一六フィート、幅三六フィートで 同艦は常にタラカンとバリツクバ八月竣工、 裝備は三インチ高角砲三門、四〇ミリ高角砲二門、一二〇七ミリ高角』、東京電話』ブリンス・フアン・オラニエ號は敷設艦で排水量一、二九一トン、二【東京電話】ブリンス・フアン・オラニエ號は敷設艦で排水量一、二九一トン、二 同方面において敵ロツクヒー 三日タラカンを 脱出せんこするオランダ軍艦ブリンス・フア

原電前 東土産地とアはおり 五を有し、全重量八下四季を通じ良港 四白キロ時、機關銃座 千四百キロ・最大速力

米融版は増高の売上
まって反響に出るであらう。
東・知れぬが米臨しては金融
も別れぬが米臨しては全地



通貨を制限

の標節を同間

國



旣總

設 延

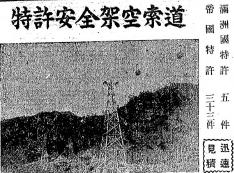
道長

五百五十ケ所 エ

型贈

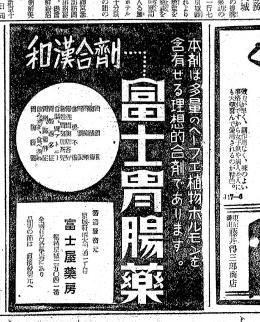
索





錄星 ピル 龍 1596・2167 3857 6916 式 會 社 道株 索

三并物產業會社京城支店機械課 京殿府设金則-ノ六三(電匙本局 2) - - 三 - 御 安全東道株式會社朝鮮出張所 三井物産京城支店政政課内 繁催の計議・設計・規制・買監査等地の御旧談に勝す





陸鷲の猛爆を受けた星港カラン敵飛行場(※

生港の危機に茫然





とき良の味



くれんざさせんだ

### わて來た我帝國は遂に自任自 如何なる障碍も突破

ため跳然として起ち上り、

の凡を扱いた、我等一版図

Cを整つたのである、質

如何なる際席をも突破して脱っ古木曾有の大戦で我國とし

総の五ケ縣を信候としい同に協議。た、 グで十分だといる風に称く最 に誤認の相楽のあることを振蕩す 一勝を護したりや記字といふことを なものである。 既も単賦将兵はw 「機消し、自分の養務はこれで終っるものである。 既も単記者とはw 「機消し、自分の養務はこれで終っる」とは、 が、 が、十分だといる風に称くる 我將兵の攻撃精神

とは申すまでもない、がに沿々は一数の意訳に振説するのである、米一戦略で足跡が極めて多いのは、報はそれで終現するものでないこ | ���������������し | 寛武 | ては政は党祭だのかも知れれ、

なる光英の脱退に動し、脱烈自っところは今次大東部脱戦で数

一脳も我にとっては騒は正義の限る一般第に何等の各分がないのである

破邪顯正の義戦なり

米國は帝國を終続的に配服せしめ 米英側の一大誤算

を受けるとゝるに今後の統制方策。十萬間に達するものと見られる

家族手當支給に

人敷制限を撤廢

貿組中央會を解

光成俱優勝

の代表選拔戦 神宮大會氷球

北京事を強く国事

決定の新規事業費は

いて納制準備物の質はいか計上

東部職務官下における第一年度の年齢の進むべき温を願省に対映してゐる、脳もその主流を上める新助事が記述と見るにその主なるものは急機赤地、地下教部語と終力教諭の観顧となるものがあり大しての年齢の特徴を近く これが開放他職を更に関映化せんとする意識情報なるものがあり大いての生命の対象が上げ、日本が教師と教力教諭の観顧といれていません。

中であったが、歌風化の獣におい一利大田職立された第一次半緒官案

半島統治上不可缺

水田本府財務局長談

職の職闘により総督府は地頭工作 耕たな統制敗略に弾逐したとの刺り事業の養態的形象成については

昭和十七年度連続総合行使激は本級線十億一千四百九十四萬間に高加級統一機間見書を加へ

食糧増産が依然主流

規事業計劃費

統制準備費の

現する関連は 脂腺溶血 ゆ なく 窓 然のことである。中間域は 脂腺溶血 ゆ なく窓 然の目して 窓等なる ままげ ない 気にして 窓等なる 素質

なしてゐる、以上によっても 項目が認められ新規事業の主

明年度野田を映山食郷地市の器事

である物理調査に充る意気調査とある物理調査に充る意気が、大に半島初の試みを増サ、大に半島初の試み

朝鮮特別會計

追加豫算內譯

政戦兩略上懸念なし

増米計畫を改訂

千萬石の増收企圖

|程間に金融増配の助成金及び接続||に乗るに至ったと見るべきである

| 新規事業の主なるものは、資 田 の新規事業質は殆んど決定し 田 の新規事業質は殆んど決定し の新規事業質は殆んど決定し の新規事業質は殆んど決定し

**鑛業行政を强化** 

一粒のピ



二五八

の配給問題である

これ一帯を頃はしたいのは、

Ŷ

末だに炭、地下足袋、野にタオ

兩手兩足この際生かし、 蛇の目ミシン 有閑婦人の懐手、



的關係にある、内閣作曲により

長期戦に對する決意

共榮圏占據に太鼓判

た明年度像単中替集の色杉を取り

下宿人への配記



石崎)







發变元 用量 大人-一日-國際單位 DA

で、稍缺として ル組織つて、弱いお子様 イスゼリーの様な強 されます。 しく出來てゐます。 しく出來てゐます。 しく出來てゐます。 しく出來てゐます。 した此來了ゐるのでそ



る所を久長運武の軍皇〈や治軍果氏 の軍皇〈や治軍果氏 の軍皇〈や治軍果氏 の軍皇〈や治軍果氏 の軍題の大大の軍の の政策をはいる。 のないる。 のない。 のないる。 のないる。 のない。 のない。 のなの。 のなの

## 選集の住民も續々と歸下

南進を阻止せんとはかったクァラランブールの即艦隊衛隊地でもトロラク、メンジョに終端の人域をした、マレーが電が半時時間の、主力約三萬の兵力を擁し我決河(【クアラ・ランブール十三日同盟】『奏は十二日 深冷寒 石湾の クァラ・ランブー 濠洲兵、印度兵などの境栗死體は蜿蜒として四十キロの間道しる。 明中、各組の大郷・ラックなどが列子的首となく遠距離のコム球球へ続待さばかり上観歌上英 A間四十キロの経路地線に蜂の巣の如くわが銃砲弾に射質かれた

寫真=新生の息吹するクアラランプー

にピッタリ合ふに悩む方々の

欧龍陸神路のうへ午前著時下間取締神化のためささに流圧

神楽用に依りて 神愛用に依りて 神愛用に依りて (骨+五日介 二円 (骨+五日介 二円 (円)

市(實物)を弦本す。
から代金様込下さいから代金様込下さい。
一部語に活躍する点の實際
一次等様にある。
一次等人選及下さいの意義
全次年大選及・ドインの意義
全次年大選及・ドインの意義
全次年大選及・ドインの意義
全次年大選及・ドインの意義

東洋 電話本局(2)三七六六電話本局(2)三七六六

學. 學(3) 二二番

房 藥 村 木 農養 元捌賣鲜朝 目丁四町本府城京

ďi) 到]

韓。

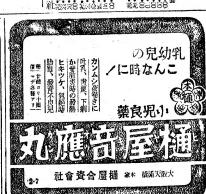
Иf

Ħ

鮮 京城府黃金町一丁目九七 電話本局(2)比[[1]]

朝

学三英十 月五日首報等部) 名三月 出日



# 突加、雲間から僚機

### 愛國班常會は十 奉戴日常會出席は主人か主婦

日本を盟主に 大東亞を建設

田の絵にある桃代歌古政が駐日代一十二日午後三郎四十分京城翻着外。日、紫殿が歴際の軍田を育びて赴一表籍党治ト彦氏は跡眞四名を題へ 蒙古駐日代表者ら入城

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

九、一般が自由収の實を駆けること
ハ、緊認的員の懲結模律を一層機化すること

横綱羽黒に

の歴史 の

> 鐘 品

> 紡 質

化を

粧,誇 品 る

弘瀬南店

\*\*\*\*

最新

Ø

設計

**₩RS** 

セット

ローション

一萬の先生に福音

國民校にも年功加俸制實施

会、土木科、銀像名・工家化・大松十五科目で一科目の定角四十一分類品類等工業(60版料、工家化 8万、職家年級は歌間の三を年より今年品類等工廠(60版料、土木科 大百人が送り出すことになる 今 毎月最等工業(60世界、土木科 大百人が送り出すことになる

施をみるに至らなかったもので生

大鬼塾に航丁里二國歌の被答鏡成 | 下いよく 自続の軍大侠を加へつ | 案であった教員の甲が刑能別表の | は既に角地において置陥せられて

の別土は 京城 歌い道 一 1 加齢 の物語からに歌師へ着の思念を楽二日、この時ピクトリヤヒーの勝れば 百城 歌い道 一 1 四年間で、我が「幸した音話の歌感をとこへやら正」及び小音楽器関係のベンネッ像一部に対し、一 1 日城 歌い道 一 1 加齢 の物語やをいた 1 世紀 1 でいません

てゐた京城出財一館上の歌歌物語がこの程質家に寄せら

**靖國の神と思ひし**件

元氣で再度の御奉公

ニキビ取つた語

という。 は限されよれば、 は限されよれば、 を開きれば、 を開きれば、 を開きれば、 を開きれば、 を開きれば、 を開きれば、 を開きれば、 を開きれば、 を関いて、 を関いて、 を関いて、 を関いて、 を関いて、 を関いて、 を関いて、 をのないで、 をのなで、 ガキで設置元へ ノる太くよ色血

ーノ二宿新區谷四京東 サハ三一 大会式株業工産水道海北 元閏辰 (関関関軍中) 房 資 井 新

殿方ノポマード代用ニ 御調髪の簡易化 良ク保チマス クセヲ直シウエーブヲ 優秀デス

所究研學化學的簡 京東 元造製

陰の『防空戰士』の 勞苦に報いよ

い闘心を持つと共に益々これ
研学版士への同情に對して深

三部の日もぐつと空を 裏に我が此は一萬期を贈って 稻田東大門署長語る この赤心に泣け

大野總監・本社『東亞展』を視察

嬉しい悲鳴

町會の基金に寄附

戰況映畫上映

公益質屋は敷く

は利子の安い公益要量を御利の無理意改は破破の因、必要

「貸出口數」頓に激減

に勉强する

油肝粒小縮濃中小

てす。一球中ヴイタミンADを多吊にヴイタミンADの補給が大切巻さにすぐ負けるやうな弱い機は

タイピスト募集

(O)

10 第日產

南 の 地方營業所設置地方營業所設置

大東部駅南部大阪 22.01 3,25 6,50 化 瀬 12,21 3,45 7,10

1,48 5,12 8,37

目下上映中

誘惑

式城入港香•報特

製空初ンーグンラ

領占田油オネルボ 解測猛島半ーレマ



東大門東子店 南大門東子店 南大門東子店

第一生命學文部

鹿島組京城支店網票

| 中国より十八日まで | 日本ニュース・文化映画 | 検介な場所 | 團 栗と椎の・實 | 株的大場所

の

曉

合

唱

死

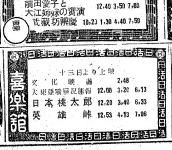














點酒

場場

썙

統

語級

理







江南地區~十五車

の申合せ

犯ビラを配布では、西大門署で防西大門

手押ポンプ 二臺を寄附

阿側瀬田原校々庭で始立打合計







据當現場保置有什工受費商末 合 智盛 定價 地取排 拂

女 チ臓子

計算係二名意集 大人面談 [6] 第7 fri [7] 1 s fri 1 fri E 城空 }地



1,50 4,10 6,5<sub>0</sub>

・石

家

女

又も蘭貢を猛爆

地上他火はます~~激しい射撃で洛びせ暗黑の空に壯絶な激闘を上の防空陣地からの猛烈な曳光彈の遅暮を谮りつゝ照明彈の 火を

北方の陣地に退却し、同地で日本軍と相見えてゐる、英軍退却の後を

の響がな程敏とと4ビシンガポールは今や再び起つ能はざる狀態に置かれるであらう。與《た打撃は蓋し決定的なものであり、《後さらに左顧を離離行さるであらから、地上よりする期間邊に屏塞中の殘存敵空軍を徹底的に叩くに至つた、すなはち十二日二回にわたつて

上海特電【十二日發】シーのイギリス軍電磁を開催した、

戦を展開し、 敵に最後の猛攻を加へつゝあるがタアラ・ランアール勝奪までのマレー郡北線における骶限二百騎米マラッカ、シンガボール間のイギリス軍の連絡遮斷に乗り出し、果敢なる中央突破な上海特電【十二日發】バタワイヤ來監によればクアラ・ランアールを緊哮せる日本問題家は「點にシシガ ボールを動くべく

席発までのマレー西北戦線における敵損害

沈左の如し

f避せんとする敵バツフアロー戦闘機十機を發見、直ちにこれに猛烈なる攻撃を加へその五機で確宜に撃墜したるのちわが方全機無事歸還せり、さらに同日午後二時ごろ攻撃せる有力なる一隊はセレター上空においに十機を撃墜するとゝもに引つゞきテンガ飛行場を襲撃、飛行場諸施設を爆碎し、かつブレンハイム一機を撃下ごろ攻撃せる部隊はジョホール上空において 敵バツフアロー戦闘機十五機を遭遇、激烈なる戦闘を交へ確

ン北方地區に後退、日下

『セレベス島ミナハサ地區において日本上陸帯隊と関印軍との間に激戦が続いてゐる、「サイゴン十三日同盟」アリップ通信シンガボール電によれば、關印側十二日發表次の、大力で、強力を、大力で、強力を、大力で、 議 耳側

本營發表(十三日午後零時廿分)

|回にわたりシンガポール飛行場を攻撃し多大の戰果を收めたり、その|(十三日午後零時廿分)|||戦爆聯合の帝國陸軍航空部隊は昨十二日大編

敵戦闘機十六を撃墜

新嘉坡<br />
飛行場を<br />
猛襲

聯合國總司令官

輸送。岩で脱出企圖

線戰島比

タアン半郎に歌人せる米の歌に 亘る正面のアメリカ正二ラ特電【十二日發】引續き蜿蜒〇〇キロに 

一、住宅の規模及構造

五(編奏)

一、建設地

(0)

朝鮮住宅營團の

「住宅」 申込受付開始

・大氣清澄、南低北高の理想的保健好適地・追車路、バス路より十五分內外の地・追車路、バス路より十五分內外の地京城府道林町、番大方町 上追問

戦意全く喪失

四、家賃並供給方法

「中込者の資格要件/2、 体公園機を有することを指は希望に依り幹証件/2、 体公園機等有することを指は活動の約三倍
・ か問は退動の約三倍
・ が問ば退動の約三倍
・ は着主にて議を有すること
・ が問ば退動・ 保光・ 保温等に絶對の確信

すべき家族に於て住宅を所に家族を有すること

して家貞の二ヶ月分を預光・賃貸住宅は契約の原敷金と

防衛の英機皆無

新嘉坡潰滅必然英紙競く

時の録

元三才艺 ○五○競

円五〇・

大、豫約建築の特別取扱 高警問に於て建築中の分譲住宅以外に左記の京城府宅地造 満林町・番大方町・上道町・金湖町・藁南町・新村町 道林町・番大方町・上道町・金湖町・藁南町・新村町 及敷岩町 大・申込期間及申込先

### 蘭印。鎧袖 半島の御奉公は人的活用にあり 觸せん

定例局長會議 南總督訓示

擊猛敵殘 (戰街市./烈壯

た立本一般見近しかついたといる。 には長期を必要としない。 には長期を必要としない。 くその運命の決着までいる。 くその運命の決着までいる。 く将に風前の灯に等し、 はいである。

成じて徴用に應すべきは應名の覺悟と光榮を

億一 移すこととなつた、し職を重提出、決定の上質施に

踬充、防空

**₹**116**.**00



億圓 豫 本算 府

増数等による増税。縦込まれた結

動と見合せた結果、新東京製は田、海運運輸事業、食糧増

億一千五百萬圓程度 決定

阿陽細胞を賦活して、機能 を旺盛ならしめ、榮養の吸 收力を増進して體力を强化 す。良吸收性にして、香味

217ン開発器 ライオン製築株式會社

便秘·荣養

**激不摄** 

障碍·下痢

日迄

大が真隆流に挑む 代の劍象荒木遂に 代の劍象荒木遂に 大が真隆流に逃れるか。見よ!若き

同時封切

あきれた百萬圓

73



一五を新設

日指す没育徹底語る林

田の甘る

(大郎給州合員)

粧料

新設算

億圓を截る

不口上 する例以為後測線の 込みで物能的に懸まれたい配に厚いために網織して結婚を の像版は機能が四百萬間による足いために網織して結婚を の像版は機能が四百萬間による足いために網維して結び すいかい 一般海歌が電射、彫ら四月の年度得















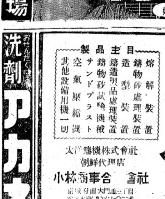
志願兵出身の郷軍勇士が…

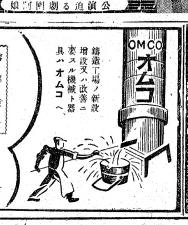
烈々の前線血書志願

茸

=







. T. Comment and South to the second



養捕給の効果を現す。

Some second and many the second contract of the second second second second second second second second second

保保溫冷 防音 工事請負

湯澤商店工事部

# 皇軍上陸の蘭印に思ひを馳す

主

引揚げの岸周子さん

間の大戦鬼や改めてあるとき、海 飛艇を削せずには止まずのヶ海の大平洋を加してれた魔器が世界線。 励ひとたび綱を擦へば七ツの海の 各府郡に分會 海軍協會强化

少年を救ふ御難の向學

京城でも設立發會式

匂ひこばれる髪……

威南道民が赤誠の献納

泡品本篇(2)六七〇三番

(2)... ∋@

74 外 科族門胚 器學博士 オ 電話(光)|四五二十二

粉末・錠幣・栽開・注射液  いても見ないが特別様代の一個を奪れ、更に関係しを務の起しいても見ないが特別様代の一個を奪れ、更に関係しを務め起し

文

神 なりの四学に書きる場所といけれてある。

品家庭メモア

殖える参觀者科學熱ご共に



とれをもつて闘ったと



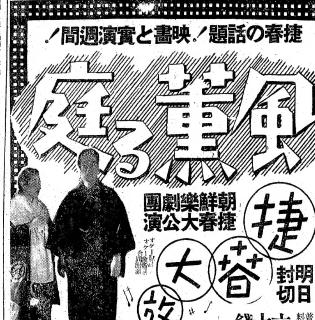
耐愛、麻郁椒のせき 西印味、紫明カタル 西印味、紫明カタル

N.V-43

■主 効=

無用労争配申時基地士元 数及テ原和立人基プ古 テ度最大給アタ 電出出其七リル類 議運活

衛生的整髪料です ラツと氣持のよ の乾燥を防いでサ 冬に多い頭髪頭皮





エノルへと監察なる

座談會□

皇軍入城の感激

彼らこそ頃の紳士

敵將校さへ日本人の態度稱揚

雷 を眺んだ、この時の微調さそ何物 生態 酸の人域はこれが最近たつた、 脳 酸の人域はこれが最近たつた、 脳

万市の联元(年上げ用意の) 地(す)別が出ました(記) 「歴を促ぶすニャケラ」とも野へ駆いので旱魃の娘大さに「 「悪後にパラニャケラ荒巌」を叫ん方。このド・

双翼に赤い三角 あッノ敵機三機、忽ち火達磨

血液内の

しゃそっつしつ

矢野橋村(畫)

[702]

削疫祛咳麵 輕いせきにも

理想の咳止め樂です。 とない では、心臓保護の特性ある 小兒にも安全で、樂効優れ 中毒性の副作用更になく、老人 痰を切り、呼吸を樂に咳を止め、發作を和げ 百日咳等に好適ノ スグ「ベルマン」

たん咳は勿論、特にせんそく

冬の家庭に ゼヒノ 東京 五十銭 二 円